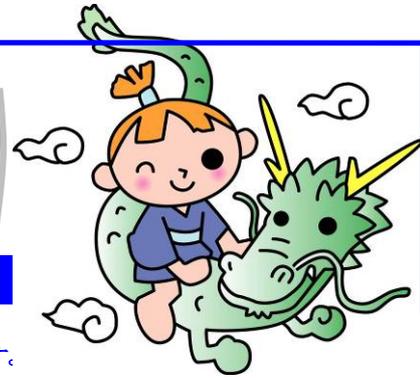


# ダムの風だより



大町ダムのキャラクター、犀龍と小太郎

“ダムの風だより”は国土交通省

大町ダム管理所が発行する広報誌です。



## 国土交通省大町ダム

## 平成22年を振り返って

### 1. 洪水調節

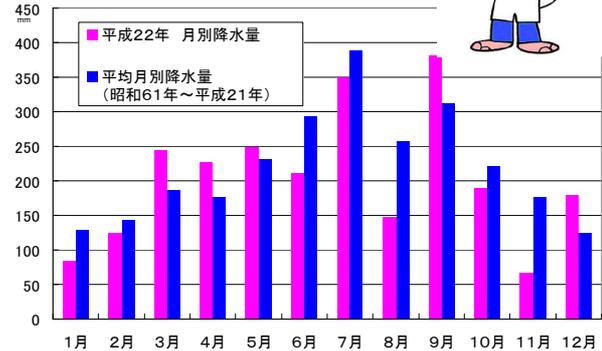
平成 22 年の降水量は 2,458mm で平年の 93% だったよ。



大雨の時に上流から流れてくる洪水をダムに貯め、地域の人々の生命や財産を守ります。

大町ダムでは最大時において、毎秒 1,500m<sup>3</sup>（毎秒 25m プール 3.3 杯分）の流入量のうち、毎秒 1,100m<sup>3</sup>（毎秒 25m プール 2.4 杯分）をダムに貯め込むことができます。

洪水期（6月1日～9月30日）は、一度に大量の雨が降ることがなかったため、大町ダムによる洪水調節はありませんでした。



### 2. 利水補給

#### (1) 農業用水等の安定供給

660 万 m<sup>3</sup>（中綱湖 8.3 杯分）の水を使って農業用水等の取水が不足することがないように安定的に供給します。

大きな渇水がなく、安定的に取水されました。

#### (2) 水環境改善のための補給

川本来の姿である流れが途切れてしまう「瀬切れ」を防止するため、大町ダムから追加放流を行います。

また、1月10日から3月31日にかけては、青木湖と木崎湖の湖面低下を緩和させることを目的とした放流を行います。

平成 21 年に 7 回も発生した瀬切れは、平成 22 年は予防的に放流をおこない、瀬切れ発生を防止しました。

なお、8月28日、10月22日には水深は 15cm となりましたが、川が完全に干上がるようなことはありませんでした。

【瀬切れの定義を、魚類の移動限界である水深 15cm を下回った時としています】



瀬切れ発生目前の高瀬川の状況(水深15cm)  
平成22年10月22日

#### (3) 水道水の確保

大町ダムでは、渇水時に流城市町村や長野市に対して水道用水を補給する容量を確保しています。

その容量は毎秒 180 万 m<sup>3</sup>（中綱湖 2.3 杯分の量）になります。

大きな渇水がなく、水道用水は安定的に取水されました。

### 3. 発電

大町発電所で発電する発電量（年間平均値）は、長野県全体 80 万世帯の 1.3% である 10,200 世帯分の電気になります。これを一般家庭の電気料金に換算すると約 14 億円にもなります。

例年と同等量の発電をすることができました。

# 大町ダムのまわりの石碑をめぐる

大町ダム周辺には、様々な石碑が設置されています。ダムや龍神湖、水に関わる句碑など、実はたくさんあるのです。ダム周辺を散策しながら、石碑めぐりはいかがでしょうか。

## 大町ダム 周辺マップ



⑬伝説 犀電の母子像 1



⑬伝説 犀電の母子像 2



⑫坂本弁護士一家メモリアル



⑪道元禅師の句碑



⑩大町ダム賛歌



⑨「水五則」の碑



⑧孔子の論語の碑



⑦慰霊碑



⑥大町ダム



⑤ダム建設従事者の碑



①大町ダム



②定礎



③龍神湖



④岳俳句会・鷹俳句会の句碑

**ピックアップ石碑** この周辺環境にちなんだ、水や山に関わる言葉を記した石碑が多く存在しています。



⑨「水五則」の碑

- 一 自ら活動して他を動かすは水なり
- 二 常に己の進路を求めて止まざるは水なり
- 三 障害に激しくその勢力を百倍し得るは水なり
- 四 自ら潔うして他の汚れを洗い清濁併せ容るる量あるは水なり
- 五 洋々として大海を充し発しては蒸気となり雲となり雨となり雪と変じ霧と化し凝っては玲瓏たる鏡となり而も其性を失はざるは水なり

人のあり方を水の性質に置き換えた言葉。戦国時代最強の軍師と言われる黒田如水の作とされています。



⑪道元禅師の句碑

杓底の残水 流れを汲む千億人  
(しゃくていのいちざんすい  
ながれをくむせんおくにん)

曹洞宗の開祖である道元禅師の言葉。柄杓の底に残った僅かな水でも、川に戻せばその流れの先で多くの人が恩恵にあずかるという禅の表現です。ものの命を大切に、ものの生命を生かすことを実際に示され、水を通じて仏の教えを示されています。



⑧孔子の論語の碑

知者は水を愛し 仁者は山を愛す

孔子の論語。「知者楽水」「仁者乐山」の原文は、四字熟語にもなっています。

「知者楽水」  
知恵のある賢い人は、水が流れるように才知を働かせ滞ることがないから、水を好んで楽しむ。

「仁者乐山」  
仁徳の備わった人は、欲に動かされず心が穏やかでゆったりとしているので、おのずから安定したどっしりとした山を愛する。

洪水から地域の人々の生命や財産を守り、ふるさとの大切な水資源を活かすことが大町ダムの使命です。  
ダムに関するご意見やご要望もお待ちしております。

国土交通省 北陸地方整備局 大町ダム管理所

〒398-0001 長野県大町市平字ナロラ大クボ 2112-71 TEL.0261-22-4511(代) FAX.0261-22-4512

<http://www.hrr.mlit.go.jp/omachi/>